

安心快適なまち、自然と共生する社会の継承

# 新発田市環境基本計画(第2次)

【平成28年度▶令和7年度】



平成28年4月 策定  
令和4年6月【一部改定】

新発田市



## ごあいさつ

新発田市は、山から海までの豊かな自然環境と情緒ある城下町の街並みが、四季折々に彩りを変える表情豊かで魅力あふれるまちです。自然は地域ごとにさまざまな特徴があり、生息する動植物も多種多様です。私たちには、地域の特色を活かすとともに、美しく豊かな自然の遺産を守り、次世代に引き継ぐ責任があります。

また、近年は天災が相次ぎ、環境に対する意識や生活の在り方について、これまでの価値観を覆されるような出来事が多くありました。その中で、経済優先ではなく「本当の豊かさとは何か」を、一人ひとりが考えさせられたのではないのでしょうか。今一度原点に立ち戻り、本当に心地よい暮らしを見つめ直していくことで、自然との関わり方も変化していくように思います。

このたび策定した「新発田市環境基本計画（第2次）」では、ふるさとの自然を守り引き継ぐこと、市民の皆様にとって安全で快適な生活環境を創出することを目指し、基本目標を「安心快適なまち、自然と共生する社会の継承」としました。この計画では、地球温暖化の進行や生物多様性の危機といった地球規模の課題を視野に入れながら、当市の環境保全のための指針を示しています。

目標の実現に向け、市民、事業者及び行政が一体となって取り組みたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、貴重なご意見、ご提案をいただいた新発田市環境審議会の委員の皆様をはじめ、計画策定にお力添えをいただいた皆様に、心から感謝を申し上げます。

平成 28 年 4 月

新発田市長 二階堂 馨



# 目次

## 第1章 計画の基本事項

第1節	計画策定の背景及び目的	2
第2節	計画の位置づけ	2
第3節	計画の期間	3
第4節	計画の対象範囲	
1	対象とする地域	4
2	対象とする環境の範囲	4
3	対象とする主体と役割	5
第5節	計画の進行管理	6

## 第2章 環境の現状と課題

第1節	自然環境	
1	地形・地質・土壌	8
2	動植物	13
第2節	快適環境	
1	気象	17
2	水と緑の景観と公園	18
3	史跡と文化財	20
第3節	生活環境	
1	大気環境	22
2	水環境	22
3	地盤環境	25
4	交通に伴う環境負荷	25
第4節	地球環境	
1	廃棄物と資源循環	26
2	地球温暖化	29
3	オゾン層の保護	30
4	海洋汚染	30
5	森林保全	31
6	生物多様性の保全	31

## 第3章 施策の方針

SDGsと環境基本計画	34
第1節 計画の基本目標・施策の体系	35
第2節 長期目標・施策目標	
1 自然環境	
長期目標Ⅰ 豊かな自然と共生するうるおいのあるまち	38
2 快適環境	
長期目標Ⅱ 清潔で美しいまち	41
3 生活環境	
長期目標Ⅲ 環境汚染のない安全・安心なまち	44
4 地球環境	
長期目標Ⅳ 資源循環を迫及するまち	47
長期目標Ⅴ 地球環境に取り組むまち	47

### 資料

■ 補足資料	2
■ 新発田市環境基本計画策定体制	13
■ 新発田市環境基本条例	14
■ 環境基準	19
■ 用語の解説	30